

線形代数学・同演習 A

演習問題 7

1. 一般の線形写像 $f: \mathbb{R}^n \rightarrow \mathbb{R}^m$ が与えられたとき, ある $m \times n$ 行列 A が存在して, $f(x) = Ax$ となることを示せ.
2. $D = \{(x, y); 0 \leq x \leq 1, 0 \leq y \leq 1\}$ を単位正方形, K を 4 点 $(0, 0)$, $(1, 2)$, $(0, 4)$, $(-1, 2)$ を頂点とする菱形とする. このとき, D を K に写すような平面の線形写像をすべて決定せよ.
3. 単位正方形 D は, 次の 2 次正方行列によってどのような図形に変形するかを図示せよ. また, 変形後の図形の面積を計算せよ^{*1}.

$$(1) \begin{pmatrix} 1 & -1 \\ 0 & 1 \end{pmatrix} \quad (2) \begin{pmatrix} 4 & 1 \\ 7 & -2 \end{pmatrix} \quad (3) \begin{pmatrix} 2 & -3 \\ 4 & 2 \end{pmatrix} \quad (4) \begin{pmatrix} 1 & 2 \\ 2 & 4 \end{pmatrix}$$

4. 二つの空間ベクトル $\mathbf{a} = {}^t(a_1, a_2, a_3)$, $\mathbf{b} = {}^t(b_1, b_2, b_3)$ の外積 $\mathbf{a} \times \mathbf{b}$ を考える. ただし, \mathbf{a}, \mathbf{b} は平行ではなく, どちらも 0 ではないとする.

(1) 原点 O を通り, 方向 \mathbf{a}, \mathbf{b} を持つ平面は次に表わされることを示せ:

$$(a_2b_3 - a_3b_2)x + (a_3b_1 - a_1b_3)y + (a_1b_2 - a_2b_1)z = 0.$$

(2) $(a_2b_3 - a_3b_2)^2 + (a_3b_1 - a_1b_3)^2 + (a_1b_2 - a_2b_1)^2 = \|\mathbf{a}\|^2\|\mathbf{b}\|^2 - \langle \mathbf{a} | \mathbf{b} \rangle^2$ を示せ.

(3) $\|\mathbf{a}\|^2\|\mathbf{b}\|^2 - \langle \mathbf{a} | \mathbf{b} \rangle^2 = \|\mathbf{a}\|^2\|\mathbf{b}\|^2 \sin^2 \theta$ を示せ.

この問題 (1)–(3) より, 次を得る^{*2}:

$$\mathbf{a} \times \mathbf{b} = \begin{pmatrix} a_2b_3 - a_3b_2 \\ a_3b_1 - a_1b_3 \\ a_1b_2 - a_2b_1 \end{pmatrix}.$$

この結果を用いると, (2) の等式は $\|\mathbf{a} \times \mathbf{b}\|^2 = \|\mathbf{a}\|^2\|\mathbf{b}\|^2 - \langle \mathbf{a} | \mathbf{b} \rangle^2$ と書ける.

(4) $\mathbf{a} \times \mathbf{b} + \mathbf{b} \times \mathbf{a} = \mathbf{0}$ を示せ.

(5) $(\mathbf{a} \times \mathbf{b}) \times \mathbf{c} + (\mathbf{b} \times \mathbf{c}) \times \mathbf{a} + (\mathbf{c} \times \mathbf{a}) \times \mathbf{b} = \mathbf{0}$ を示せ^{*3} (Jacobi の恒等式).

5 月 30 日分 (凡例: 無印は基本問題, † は特に解いてほしい問題, * は応用問題)

講義用 HP: <http://www2.math.kyushu-u.ac.jp/~h-nakashima/lecture/2017LA.html>

^{*1} 行列式と比較してみよ.

^{*2} 法線ベクトルは平面と垂直なベクトルであるが, この平面は 2 つのベクトル \mathbf{a}, \mathbf{b} を含むので, これら 2 つのベクトルと垂直になっている. よって $\mathbf{a} \times \mathbf{b}$ はこの法線ベクトルのスカラー倍であるが, (2) よりそのスカラーは 1 で良いことが分かる. (実はまだ不十分で, 符号を確認しないとイケない. これには“行列式”の概念が必要なので, ここでは深入りしない. ここに簡単に書いておくと, 外積 $\mathbf{a} \times \mathbf{b}$ の方向は $\det(\mathbf{a}, \mathbf{b}, \mathbf{a} \times \mathbf{b}) > 0$ となるように取っている.)

^{*3} 上の結果を用いて良い.